

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	1	必修
担当教員			
森 吉弘			
C (商学部)	L (基礎科目)	CD (キャリア)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	<p>本科目は、自分らしい生き活きとした人生をおくるためのデザインをすることが目的です。そのために、まずは、高校時代の3年間の学習・生活をふりかえり、大学生としての4年間の過ごし方を、社会や自分を知ることとおして考えます。高校での授業は「学ぶ」「覚える」「習う」といった基礎・基本を身につけることに重点が置かれていました。大学での授業は、「考える」「問う」「創り出す」ことが加わります。今までは異なった視点から自己を深く見詰め、さらに広く社会を見る目を養って視野を広げます。受身から発信する学習への基礎を創ります。</p> <p>この科目では、DP (ディプロマポリシー) に掲げている「職業人的倫理観」、「組織で協働できる能力」、「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢」を養成することを目的としています。</p>
授業計画	<p>第1回 【遠隔】 オリエンテーション 授業の進め方、お願い事項の確認、授業の目的共有「何のためのキャリア教育か」</p> <p>予習：キャリアという言葉について考える 復習：自分は何のために、キャリアの講義を受けるのか、まとめる</p> <p>第2回 【遠隔】 大学とはどんな世界か 大学の必要性、高校との違い、学問とは何か、学問とキャリアとの関連性</p> <p>予習：なぜ、大学に進学したのか、高校と大学の学びの違いは何かを考える 復習：大学での学ぶ方向性についてまとめる</p> <p>第3回 【遠隔】 働き方はどうなっているか (1) 産業と職業を理解する</p> <p>予習：世の中には、どんな仕事があるのか、考えておく 復習：自分はどんな産業で、どんな職業に就きたいのか、考える</p> <p>第4回 【遠隔】 働き方はどうなっているか (2) 「働く」とは、「仕事」とは、キャリアデザイン (パス) をどうつくるか</p> <p>予習：高校時代に一生懸命に挑戦したことを振り返り、どんな仕事に向いていそうか考えておく 復習：挑戦したいこと、自分自身への応援メッセージを作成する</p> <p>第5回 働き方はどうなっているか (3) 将来の自分像をつくる・確認する</p> <p>予習：30歳前後の未来像を絵に描く *絵に描くとは、具体的に事実で書いていくということ 復習：30歳前後の未来像について、ワークとライフのバランスも考え、まとめる</p> <p>第6回 情報の取り方 (1) 情報リテラシーを考える、新聞 (テレビ) とネットとの違いを知る</p> <p>予習：新聞、テレビ、ネットからの情報の違いを考えておく 復習：自分はどうメディアを活用していくのか、それぞれのメリット・デメリットを視野に入れ、考える</p> <p>第7回 情報取り方 (2) モノの見方・とらえ方を学ぶ</p> <p>予習：自分のモノの見方の特徴を知る 復習：本日の内容について振り返り、自分の特性と、今後のモノの見方について方向性を決める</p> <p>第8回 情報の取り方 (3) 新聞の読み方を知る</p> <p>予習：新聞はなぜ読むのか、読まないのか、自分の意見をまとめておく 復習：講義の話参考に、改めて新聞を読んでみる、新聞ダイジェストをつくる</p> <p>第9回 自分の特徴を知る (1) 自分史から理解できる私</p> <p>予習：自分史年表を作る (年表の作り方については8回目の講義で指導) 復習：喜怒哀楽に注目して、再度、自分史年表を作る。そして、自分の特徴を理解する</p> <p>第10回 自分の特徴を知る (2) 社会人基礎力 (コンピテンシー) からみる私</p> <p>予習：経済産業省のHPから、社会人基礎力について学んでおく 復習：社会人基礎力の完全なる理解 (できるだけ) と、12の力から自分の強みを知る</p> <p>第11回 自分の特徴を知る (3) 環境をとらえて自分を知る、自分の好き・価値観を知る (理解する)</p> <p>予習：これまでの人生で、好きになって夢中になったことをまとめておく 復習：自分の職業選択の軸となる価値観について考える</p> <p>第12回 自分の特徴を知る (4) 12の価値を考え、15の職種から、自分の特性を選ぶ</p>

	<p>第13回 予習：身近な職種、全く知らない職種について考えておく 復習：学んだことを参考に、自分の特徴を理解する 社会を知る（1） 激変している就活の状況を知る</p> <p>第14回 予習：コロナウイルスの影響で、どう世の中が変わっていったのか、理解しておく 復習：就活プランをつくる 社会を知る（2） 激変している日本・アジア・世界の状況を知る</p> <p>第15回 予習：今の社会を表す社会のキーワードを3つ挙げ、その理由もまとめておく 復習：この社会でどう生きるのか・働くのか、再考する まとめ 前期の学びのまとめ</p> <p>予習：これまでの学びの振り返り 復習：第1回からの授業内容を振り返り、長期休暇の行動計画を立てる</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 2. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 4. 大学での学びを地域に還元し、価値を創造する姿勢</p> <p>とりわけ「3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力」では各学科において、次の能力を有することを求めます。</p> <p><b>【身に付くスキル】</b> 職業倫理感・協働力</p>
到達目標	<p>大学での学びから、気づきへと発展させ、将来どのような行動をとっていかを考えます。自己を肯定的にとらえ、将来への希望と夢をふくらめて将来像を描きます。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>課題やレポートについては、全体的な良い点、改善点を授業内で伝える。</p>
履修上の注意	<p>「大学の授業」と「将来の仕事や生活」との『つながり』を考えます。しかし、授業は講義のみではありません。解説・説明の後、小グループで互いに話し合い、その結果を全体に発表する形式で進めます。積極的に話し合いの輪に加わり、積極的意見や感想、心情をを語ってください。グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションを多用しますので、発信する力を習慣づけしてください。</p>
成績評価の方法・基準	<p>プレゼンテーション（30%） リアクションペーパー・レポート（30%） 試験（40%） ホスピタリティ・マインド（+α）</p>
教科書	
参考書・教材	<p><b>【教材】</b> 教科書は使用しません。その都度、資料を配布します。</p>
備考	<p>演習科目／実務家教員による授業</p> <p><b>【課題】</b> 第6回 「情報リテラシー」について、自分の言葉でまとめる（200字程度）、また、新聞、テレビ、ネットの特性とメリット・デメリットを表にしてまとめる（表の書き方は、第5回の授業で伝える） 第9回 自分史年表をつくる。作り方については、第8回の講義で伝える。 第12回 12の価値と15の職業について、自分の特性を考え、どんな価値を大事にしているかをもとに、自分に適した職業についてまとめる。12の価値と15の職業については、第11回の講義でその要旨は伝える。</p>
教員との連絡方法	<p>メール、または、講師室で面談（ただし、授業日に限る）</p>